

令和 8 年 度
施 策 及 び 事 業 案 の 概 要

広島県教育委員会

「ホットライン教育ひろしま」
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

令和 8 年度施策及び事業案説明資料

	ページ
I 教育委員会所管予算の概要……………	1
II 令和 8 年度主要事業等説明資料	
○キャリア教育推進事業【2 月補正含む】……………	3
○歴史文化資源を活用した地域の魅力向上事業……………	4
○「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト……………	5
○「学びの変革」推進事業【2 月補正含む】……………	6
○誰もが安心して学習できる環境づくり推進事業……………	9
○特別支援教育ビジョン推進事業【2 月補正含む】……………	10
○県立学校施設設備整備事業【2 月補正含む】……………	12
○学校給食費負担軽減事業……………	14
○公立高等学校等の無償化に関する事業……………	15
○高等学校教育改革推進事業【2 月補正】……………	17
○A I を活用したグローバル人材育成のための	
英語教育強化事業【2 月補正】……………	18
○高等学校デジタル人材育成強化事業【2 月補正】……………	19

I 教育委員会所管予算の概要

教育委員会所管予算総括表

1 総 括

(1) 一般会計

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度 当初予算 A	令和 8 年度 当初予算 B	前 年 度 対 比		構成比
			B - A	B / A	
一 般 事 業	30,735,307	43,002,443	12,267,136	139.9	23. 2
施設整備	6,801,123	6,157,785	△ 643,338	90.5	3. 3
その他	23,934,184	36,844,658	12,910,474	153.9	19. 9
職員給与費	133,239,742	142,157,305	8,917,563	106.7	76. 8
災害復旧費	20,000	20,000	0	100.0	0. 0
合 計	163,995,049	185,179,748	21,184,699	112.9	100. 0

(2) 特別会計

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度 当初予算 A	令和 8 年度 当初予算 B	前 年 度 対 比		構成比
			B - A	B / A	
高等学校等奨学金	671, 035	662, 064	△ 8, 971	98. 7	—

2 歳入歳出予算

(1) 一般会計

【歳 入】

(単位：千円、%)

款	令和 7 年度 当初予算 A	令和 8 年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
使用料及び手数料	3, 944, 019	3, 905, 678	△ 38, 341	99. 0
国庫支出金	28, 977, 731	37, 542, 032	8, 564, 301	129. 6
財産収入	160, 016	181, 701	21, 685	113. 6
寄 附 金	65, 046	61, 182	△ 3, 864	94. 1
繰 入 金	2, 216, 955	3, 667, 711	1, 450, 756	165. 4
諸 収 入	2, 113, 867	2, 131, 403	17, 536	100. 8
県 債	5, 075, 900	4, 821, 600	△ 254, 300	95. 0
合 計	42, 553, 534	52, 311, 307	9, 757, 773	122. 9

【歳 出】

(単位：千円、%)

款	項	令和7年度 当初予算 A	令和8年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
教 育 費	教 育 総 務 費	7,732,188	11,513,627	3,781,439	148.9
	小 学 校 費	56,298,504	58,851,041	2,552,537	104.5
	中 学 校 費	31,144,419	33,459,060	2,314,641	107.4
	高 等 学 校 費	48,796,348	51,347,433	2,551,085	105.2
	特別支援学校費	17,506,499	19,701,075	2,194,576	112.5
	社 会 教 育 費	1,693,233	2,026,451	333,218	119.7
	保 健 体 育 費	803,858	8,261,061	7,457,203	1,027.7
	小 計	163,975,049	185,159,748	21,184,699	112.9
	災 害 復 旧 費	20,000	20,000	0	100.0
	合 計	163,995,049	185,179,748	21,184,699	112.9

(2) 高等学校等奨学金特別会計

【歳 入】

(単位：千円、%)

項	令和7年度 当初予算 A	令和8年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
繰 越 金	419,792	425,713	5,921	101.4
諸 収 入	251,243	236,351	△ 14,892	94.1
合 計	671,035	662,064	△ 8,971	98.7

【歳 出】

(単位：千円、%)

項	令和7年度 当初予算 A	令和8年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
高等学校等奨学金	671,035	662,064	△ 8,971	98.7
合 計	671,035	662,064	△ 8,971	98.7

Ⅱ 令和8年度主要事業等説明資料

担当課	義務教育指導課	高校教育指導課
担当者	主任指導主事 丸山 博章	主査 内海 圭吾
内 線	4974	4998

(一部新規)

キャリア教育推進事業

1 事業目的

児童生徒が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、「働くこと」に対する意義を理解し「働くこと」に対する基礎的な知識・理解を得られるよう、地元企業等と連携しながら、小学校から高等学校にかけて組織的・系統的なキャリア教育に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
キャリア教育の推進 【一部新規】	○キャリア教育の推進に向けた Web サイト「ミツカル！ひろしまカンパニー」の運営 ・ 職場体験活動や講師派遣等の産業界と連携した教育活動の充実のため学校の取組に協力可能な地元企業のデータベース管理及び活用促進 ・ 各学校におけるキャリア教育の取組（好事例）の発信	2,000 〔2月補正予算〕
	○地域と共に進めるキャリア教育の充実【新規】 ・ Web サイト等を活用した地元企業と連携した活動 ・ コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、地域の特色を踏まえたキャリア教育の推進	2,023
産業界のニーズや将来的な社会変化に対応した職業教育の充実	○産業界で必要な資質・能力の育成を図るためのカリキュラムの実施 ○教員の資質能力向上を図るための先端技術を有する企業や大学、研究所等の専門家を招聘した研修会の開催等 ○教育資源の活用を図るための学校と産業界をつなぐコーディネーターの配置	35,402

3 令和8年度予算額（一部国庫）

37,425千円

令和7年度2月補正予算額（一部国庫）

2,000千円

担当課	文化財課
担当者	課長代理 西村 博之
内 線	5021

(新規)

歴史文化資源を活用した地域の魅力向上事業

1 事業目的

県内の歴史文化資源を活用した体験型イベントを実施することにより、文化施設の認知度を向上させるとともに歴史文化に親しむ環境の充実を図り、地域の魅力向上につなげる。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
歴史博物館 「ナイトミュージアム」の 実施	○主に歴史や文化に触れる機会の少ない若年層をターゲットに、展示とイベントを組み合わせたナイトミュージアムを実施 【開催時期】 令和8年秋～冬（予定） 【開催場所】 広島県立歴史博物館（福山市）	15,000
歴史民俗資料館「古代キャンプ」の実施	○主に小学生とその保護者（ファミリー層）をターゲットに、県北の豊かな自然の中で、体験を通じて古代の生活を楽しみながら学べる機会（古代キャンプ）を実施 【開催時期】 令和8年5月～10月 3回程度（予定） 【開催場所】 広島県立みよし風土記の丘及び周辺（三次市）	10,000

3 令和8年度予算額（単県）

25,000千円

担当事業	【１】 【２】 【４】	【３】
担 当 課	乳幼児教育支援センター	乳幼児教育支援センター・ 生涯学習課
担 当 者	研修指導担当主査 長谷川 真由美	生涯学習支援係長兼 家庭教育支援担当主査 永井 敬久
内 線	４９７８	５０１３

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

1 事業目的

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、家庭教育への支援や教育・保育施設への支援の在り方などについて「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた取組を実施し、乳幼児期における教育・保育の充実を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
教育・保育内容の充実等 【１】	○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○ソーシャルワークの視点をもった人材育成の支援 ○園所等に対する絵本の貸出支援	51,882
幼保小連携・ 接続の推進 【２】	○幼保小連携・接続に係る研修の実施 ○長期派遣研修の実施 ○市町における幼保小連携・接続に係る取組の支援	4,008
家庭教育支援 の充実【３】	○「遊びは学び」をはじめとした親に伝えたい内容の 共感的理解の促進 ○親の育ちを応援する学びの機会の充実 ○地域における家庭教育支援の推進	7,844
乳幼児教育支援センターの 体制整備 【４】	○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のため の施策検討	29,837

3 令和８年度予算額（一部国庫）

９３，５７１千円

担当事業	【１】	【２】	【３】	【４】 【５】	【５】	【５】 【６】
担 当 課	高校教育指導課	義務教育指導課	個別最適な学び担当	学校経営課	義務教育指導課	高校教育指導課
担 当 者	主任指導主事 平山 成樹	主任指導主事 升谷 英子	人材育成推進監 長尾 佳和	情報化推進係長 榎原 雄太郎	主任指導主事 丸山 博章	主任指導主事 玉田 健
内 線	４９９４	４８７８	５０３１	４９４７	４９７４	４８９５

担当事業	【７】	【７】	【８】
担 当 課	高校教育指導課	義務教育指導課	教育改革課
担 当 者	企画調整係長 中村 慎矢	主任指導主事 住吉谷 大輔	主査 山田 利昭
内 線	４９９１	４９７７	４９６３

（一部新規）

「学びの変革」推進事業

1 事業目的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

（単位：千円）

内 容		予算額
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善	○カリキュラムの質的向上【１】 - 学校が設定する生徒の資質・能力の育成に向け、大学や地域等との協働による実社会とつながるカリキュラムの構築 - 各教科において教科指導力を有する教員の育成を図り、各教科における探究的な学びを推進していくため教科デザイン力養成研修を実施	32,471
	○「学習指導」と「生徒指導」の一体的な推進【２】 - アセスメントツールを基に、生徒の学習のつまづきや学習集団の状況等を把握し、学習指導と生徒指導の両面から支援するプロジェクトの実施 - 県内指定校等の取組を普及させるオンライン実践交流会等を実施	8,550

内 容		予算額
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善	○主体的な学びの定着に向けた研修内容の再構築【3】 ・ 「主体的な学び」を促す授業を実践するため、国や大学等の研究機関の知見を生かし、最新の教育内容や研修方法等を取り入れ、再構築した研修を実施	1,944
デジタル技術の効果的な活用等を通じた探究的な学びの充実	○教育振興基金への積立て【4】 ・ 後年度における一人1台端末の更新整備の財源として受け入れる国庫を基金に積立て	3,877,783
		1,603,558 〔2月補正予算〕
	○GIGAスクール構想の推進による県内全公立学校の端末及び校内通信ネットワークの整備【5】 ・ 公立小中学校等における一人1台端末の更新整備等、デジタルを基盤とする環境整備を進めるとともに、学校への支援や研修等を通じ、児童生徒の豊かな学びのための一人1台端末の効果的な活用の普及【教育振興基金充当】	1,839,764
	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進【6】 ・ 遠隔教育システムを活用することにより、中山間地域等に位置する県立高等学校において、探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開	27,368
グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備【一部新規】	○異文化間協働活動の推進【7】 ・ 姉妹校等交流先のマッチングや交流経費の支援などによる、姉妹校等との交流推進【一部新規】 ・ 県立高校生等に対する留学経費支援や留学関連イベント等の実施等による留学機運の醸成 等	68,033
魅力ある高校づくり	○1学年1学級規模校等の活性化に向けた取組に対する支援【8】 ・ 学校活性化に向けた取組に係る経費の支援 ・ 活性化策をより効果的な取組に改善するための分析ツールの活用 ・ 各学校及び県教育委員会への伴走支援等を行う学校魅力化アドバイザーの配置 等	54,780

- 3 令和8年度予算額（一部国庫）
5,910,693千円
令和7年度2月補正予算額（国庫）
1,603,558千円

担当事業	【１】	【２】	【３】
担 当 課	豊かな心と身体育成課	個別最適な学び担当	教育支援推進課
担 当 者	生徒指導係長 土田 俊弘	不登校支援センター長 渡邊 美佳	企画調整係長 青木 建吾
内 線	５０４２	５０２８	４８８６

誰もが安心して学習できる環境づくり推進事業

1 事業目的

日常的な活動を通じた、児童生徒の成長と発達を支える生徒指導の充実に加え、不登校により学びにアクセスできない児童生徒ゼロを目指すとともに、家庭の経済的事実等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高めることができる教育を実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
生徒指導体制の充実【１】	○スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置 ・ 中学校区：55 校区（R7 比+4 校区） ・ 高等学校拠点校：5 校（R7 比+1 校） ・ 配置総時間数：35,300 時間（R7 比+3,150 時間）	181,187
多様な学びの場、居場所の確保【２】	○学校・社会とのつながりが途切れないための居場所づくり ・ 不登校スペシャルサポートルーム（SSR）推進校への支援及び県教育支援センター（SCHOOL"Ｓ"）の運営 ・ 公立小・中学校における SSR 支援員の配置に係る経費の補助 ○児童生徒の興味・関心、特性等に応じた学習支援 ・ 不登校等児童生徒を対象としたオンライン学びプログラム・オンラインクラブ活動を実施 ・ 教職員、保護者等を対象とした探究セミナーを実施	30,793
教育費負担の軽減【３】 〔高等学校等奨学金特別会計〕	○一人１台端末の購入に係る給付制度 経済的に困難な家庭（非課税世帯）の生徒に対して、一人１台端末の購入費用等の支援に係る給付を実施	153,600

3 令和８年度予算額（一部国庫）

３６５，５８０千円

担当課	特別支援教育課
担当者	管理係長 浦 雄介
内 線	4981

(一部新規)

特別支援教育ビジョン推進事業

1 事業目的

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
特別支援教育体制整備	○教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園、保育所、小・中・高等学校等に対する支援等を実施	1,408
教員の専門性向上【一部新規】	○免許法認定講習の実施 ○聴覚障害部門を設置する県立特別支援学校の教職員を対象とした手話講座を実施【新規】	2,195
就職支援プロジェクト	○技能検定の企画・実施 ○実施分野：5分野(清掃、接客、パソコン、流通・物流、食品加工) ○就職サポート隊(支援・協力企業)の募集 ○ジョブサポートティーチャーの配置(16校[市立特支を除く]) ○特別支援学校における就労を見据えた農福連携の取組に係る調査研究を実施	6,673
医療的ケア実施体制の整備	○看護師研修、医療的ケア研修会の実施 ○校外教育活動への看護師等同行、指導医による指導等 ○医療的ケアを理由にスクールバスが利用できない医療的ケア児への通学支援を実施	184,996
教育環境の充実・整備	○県立特別支援学校の教室不足の解消に向けた教育環境の整備 ・広島北特別支援学校の校舎改修工事等を実施	86,441
	・広島北特別支援学校の校舎増築工事等を実施	710,660 〔2月補正予算〕
特別支援教育指導委員会	○広島県特別支援教育指導委員会の開催	383

- 3 令和8年度予算額（一部国庫）
282,096千円
令和7年度2月補正予算額（一部国庫）
710,660千円

担当事業	【１】	【２】
担 当 課	施設課	学校経営課
担 当 者	施設係長 川邊 亜沙美	情報化推進係長 榎原 雄太郎
内 線	４９４１	４９４７

県立学校施設設備整備事業

１ 事業目的

児童・生徒等の学習や生活の場であり、非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修等）や、防災機能の強化、「学びの変革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに、情報教育推進のための設備整備を進めることにより、安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的かつ着実に進める。

２ 事業の概要

（単位：千円）

内 容		予算額
学校改修【１】	○校舎等整備 ・内外部改修工事 ～ １２校 等 ○屋外運動場整備 ・グラウンド改修工事 ○防球ネット等整備 ・防球ネット等改修工事 等	2,679,472
	○広島特別支援学校等内部改修等工事	449,972 〔２月補正予算〕
維持管理【１】	○屋上防水工事 ～ １０校程度 ○建物法定点検 ～ ２９校 ○維持修繕（土砂災害対応安全対策を含む。） 設備整備、維持管理 等 【教育振興基金充当】 ○県立特別支援学校体育館空調設備整備 ○空調設備の維持管理費用 等	1,754,755
温室効果ガス削減対策【１】	○校舎等照明ＬＥＤ化改修工事 等	916,663

内 容		予算額
情報化教育推進【2】	○情報教室の生徒用P C等整備 ・生徒用P C賃貸借 ○H e i w a ネットの運営 ・ネットワーク拠点機器、回線、維持経費 等 ○校内通信ネットワークの運営 ・校内通信ネットワーク環境の維持管理、回線経費 等	588,066
	○校内通信ネットワークの速度改善 ・学習用回線の増強に伴う機器の設定変更費用等	1,113 〔2月補正予算〕

3 令和8年度予算額（一部国庫）

5,938,956千円

令和7年度2月補正予算額（一部国庫）

451,085千円

担当課	豊かな心と身体育成課
担当者	健康教育係長 大久保 美由紀
内 線	5036

(新規)

学校給食費負担軽減事業

1 事業目的

学校給食を実施している県立学校及び市町に対し、学校給食の食材費相当額を支援することにより、抜本的な保護者負担の軽減を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
県立	○学校給食を実施する県立特別支援学校（小学部）に対し、食材費相当額を支援する。 【対象校】 県立特別支援学校：16校 【支援額（児童一人当たり）】 6,200円／月 【補助率】国 1/2、県 1/2	16,217
市町立	○学校給食を実施する小学校等を設置する市町に対し、市町が学校等に食材費相当額の支援を行うために必要な経費を補助する。 【対象市町】 県内全 23 市町 【対象校（予定）】 小学校：430校 義務教育学校：8校 特別支援学校：1校 【支援額（児童一人当たり）】 小学校、義務教育学校：5,200円／月 特別支援学校：6,200円／月 【補助率】国 1/2、県 1/2	7,839,811
補助金交付に係る事務費	○県教育委員会が行う学校・市町への補助金交付に係る事務費	4,776

3 令和8年度予算額（一部国庫）

7,860,804千円

担当課	教育支援推進課
担当者	就学支援係長 吉村 啓
内 線	222-3015

公立高等学校等の無償化に関する事業

1 事業目的

公立高等学校等において、家庭の経済状況にかかわらず、全ての意思ある高校生等が安心して教育を受けることができるよう、家庭の教育費負担の軽減を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容			予算額																													
高等学校等就学支援金事業	○全ての世帯の高校生等を対象に、高等学校等の授業料に充てるため、高等学校等就学支援金として、上限 11.88 万円／年を支給する。 【対象者数】 約 45,000 人 【負担割合】 （現行）国 10/10 （令和 8 年度以降）国 3/4、県 1/4		4,923,940																													
公立高等学校奨学給付事業	○低中所得世帯を対象に、高等学校等の授業料以外の教育費（教科書費、教材費、学用品費など）に充てるため、高校生等奨学給付金を支給する。 【対象者数】 （現行）約 4,200 人 （令和 8 年度）約 14,200 人 【負担割合】 （現行）国 1/3、県 2/3 （令和 8 年度以降）国 1/2、県 1/2 【支給額（年額）】 <table><tr><th colspan="2">区分</th><th>現行</th><th>令和8年度</th></tr><tr><td colspan="2">生活保護世帯</td><td>32,300円</td><td>32,300円</td></tr><tr><td rowspan="2">非課税世帯</td><td>全日制・定時制</td><td>143,700円</td><td>143,700円</td></tr><tr><td>通信制</td><td>50,500円</td><td>50,500円</td></tr><tr><td rowspan="2">年収270～380万円程度</td><td>全日制・定時制</td><td>—</td><td>47,900円</td></tr><tr><td>通信制</td><td>—</td><td>16,830円</td></tr><tr><td rowspan="2">年収380～490万円程度</td><td>全日制・定時制</td><td>—</td><td>35,930円</td></tr><tr><td>通信制</td><td>—</td><td>12,630円</td></tr></table>		区分		現行	令和8年度	生活保護世帯		32,300円	32,300円	非課税世帯	全日制・定時制	143,700円	143,700円	通信制	50,500円	50,500円	年収270～380万円程度	全日制・定時制	—	47,900円	通信制	—	16,830円	年収380～490万円程度	全日制・定時制	—	35,930円	通信制	—	12,630円	963,428
区分		現行	令和8年度																													
生活保護世帯		32,300円	32,300円																													
非課税世帯	全日制・定時制	143,700円	143,700円																													
	通信制	50,500円	50,500円																													
年収270～380万円程度	全日制・定時制	—	47,900円																													
	通信制	—	16,830円																													
年収380～490万円程度	全日制・定時制	—	35,930円																													
	通信制	—	12,630円																													

3 令和8年度予算額（一部国庫）
5, 8 8 7, 3 6 8 千円

担当課	教育改革課	高校教育指導課
担当者	主査 山田 利昭	企画調整係長 中村 慎矢
内 線	4963	4991

(新規)

高等学校教育改革推進事業

1 事業目的

本県の高校教育改革を先導する拠点を創出し、取組・成果を域内の高校に普及するため、必要な基盤を整備する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
基金への積立て	○教育振興基金への積立て 高校教育改革を先導する拠点の創出に向けた基盤整備の財源として受け入れる国庫を基金に積立て	60,000 〔2月補正予算〕

3 令和7年度2月補正予算額（国庫）

60,000千円

担当課	義務教育指導課	高校教育指導課
担当者	主任指導主事 住吉谷 大輔	主任指導主事 平山 成樹
内 線	4977	4994

A I を活用したグローバル人材育成のための 英語教育強化事業

1 事業目的

英語教育の強化に向けて、生徒の英語を活用する機会の増加等を図るため、教員や外国語指導助手による指導とA I 活用との効果的な組み合わせを研究する。

2 事業の概要

（単位：千円）

内 容		予算額
A I を活用したグローバル人材育成のための英語教育強化	○A I を英語の授業等で活用するモデル校における、会話練習や家庭学習と授業との連携モデル構築等の実施 ○各モデル校の取組を通じてA I を活用した英語教育の普及 【モデル校】 中学校 8校程度 高等学校 4校程度	17,000 〔2月補正予算〕

3 令和7年度2月補正予算額（国庫）

17,000千円

担当課	高校教育指導課
担当者	主任指導主事 玉田 健
内 線	4 8 9 5

高等学校デジタル人材育成強化事業

1 事業目的

情報、数学等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、デジタルを活用した文理横断的な探究的な学びを強化するために必要な教育環境を整備することにより、高等学校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の強化を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
高等学校段階におけるデジタル人材の育成強化	○情報、数学等の教育を重視するカリキュラムの充実 ○デジタル技術の活用に向けた教員の指導力向上 ○デジタル技術を活用した探究的な学びに必要な教育環境の整備 【対象校】 県立高等学校 26 校 【予算単価】 〈継続実施校〉 (重点類型に取り組む学校は1校あたり2,000千円加算) 8校×3,000千円(3年目) 4校×5,000千円(2年目) 3校×7,000千円(2年目・重点類型) 〈新規実施校〉 11校×10,000千円 【環境整備例】 デジタル機器整備(ハイスペックPC、動画・画像生成ソフト等)、理数教育設備整備 等	175,000 [2月補正予算]

3 令和7年度2月補正予算額(国庫)

175,000千円

